

# 水道だより

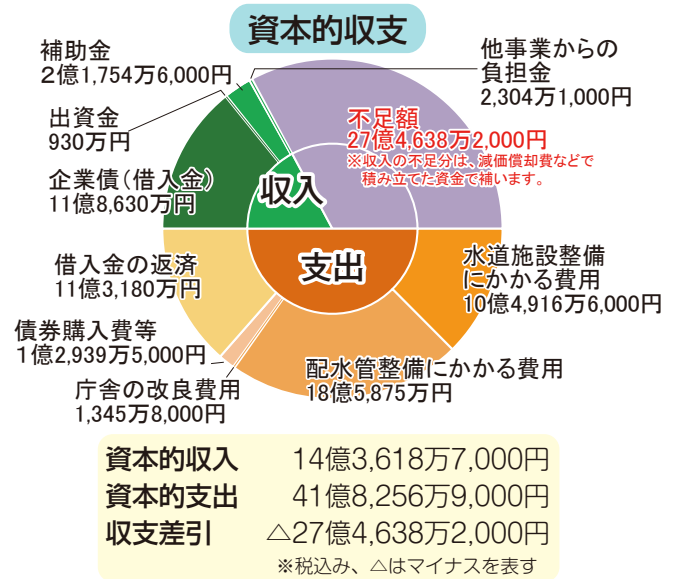
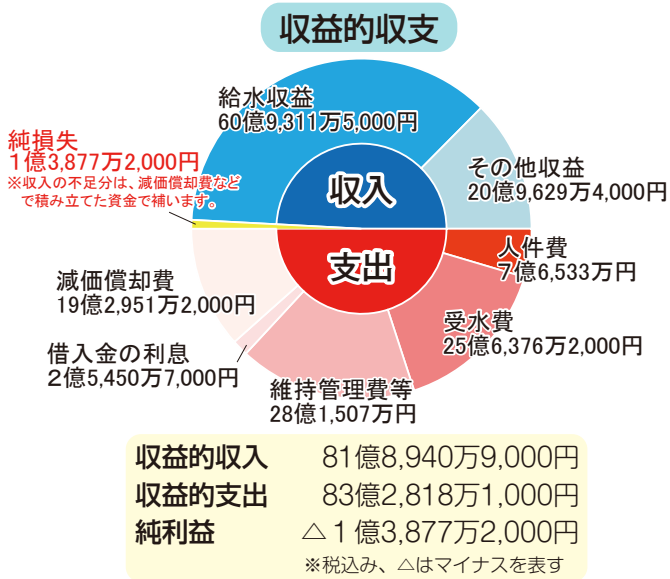
## 私たちの暮らしの中の水道 vol.9

令和2年5月16日発行  
上下水道管理課

☎237-5811 FAX 237-5819

身近にある水道について知っていただくために、課題や経営状況についてシリーズでお伝えしています。今年4月1日から水道局と下水道局は組織改正を行い、上下水道事業局、上下水道管理局として新たにスタートしました。今後も水道だよりでは、津市の水道の現状についてお話ししていきます。

### 令和2年度予算を見てみよう！



その年度の水道水の提供に必要な費用と収入

- 主な収入…水道料金
- 主な支出…水道管・水道施設の維持管理費用、県営水道の受水費

令和2年度は収益的収支でも約1.4億円の純損失があるね。これはどういうこと？

料金収入で毎日水を作る費用さえも賄えない状況を表しているんだ。

資本的支出では、約29億円かけて将来に向けて水道水を届け続けることができるよう水道管や水道施設の更新事業を進めるんだね。でも、不足額が約27億円にもなるんだね。

不足額がたくさん出るけど、今やるべきことをしっかり進めていく予算なんだ。不足分は、これまでの貯金から補てんするんだけど、不足額が多すぎると貯金が減り続けて、いつか底をつくよね。

だから水道水を使っている私たちが力を合わせてきちんと料金を支払って、水道事業を支えていかなければならないんだね。

将来にわたり水道水を安定的に届け続けるために必要な施設の更新などの費用と収入

- 主な収入…事業に対する企業債、補助金、出資金
- 主な支出…老朽施設の更新や耐震化などの建設改良事業費

そうだね。将来も安定して水を届け続けることは今を生きる私たちの責任で、そのための費用を企業債の借りに頼って、将来の人たちに過度に負担させてはいけないんだよ。

自分たちだけのことを考えるのではなく、将来の人たちにも大切な水を届けられるように世代を超えてつないでいくんだね。

#### 貯金と借入金

